



男体

第46号
平成18年9月1日発行

第14回 日本ジャンボリー



第14回日本ジャンボリーが、石川県珠洲市で開かれ、栃木県連盟からは、参加隊（ボーイ隊）5隊（200名）、ベンチャー奉仕隊1隊（26名）、サブキャンプ要員25名、JHQ要員9名、合わせて260名が参加しました。

2ページ以降に各隊の感想文と写真が掲載されています。また、県連ホームページでも豊富な画像を紹介しておりますので、ぜひご確認下さい。

(<http://www.scout-tochigi.jp>)

目 次	
14NJ感想	2-4
東部地区指導者講習会	5
東部地区ラウンドテーブル	5
カブラリー情報	6
隊長のひとりごと・・・	7
事務局のうごき	8

栃木1隊

毎日5時起床という超多忙なスケジュールでしたが、班同士で協力してプログラムに参加、砂団子バトル（準優勝）、工作・生物観察・釣り・輪島塗り・サイクリング・アスレチックなど、多くの体験ができました。特に、きれいな海や水平線、輪島塗りがとても良い思い出になりました。

栃木1隊 隊長 和良品 文之丞



栃木2隊

14NJ

波の音は聞こえないが海岸線から300m程度内陸に、我が栃木隊が陣を構える2SCがある。そこでは栃木の山猿には理解し得ない現象が毎夜起こった。

夜になるとタープテントの内側はビショビショになり、その水滴が雨のように降ってくる。テントの中が雨でも外は満天の星空。山猿には対処の方法も分からない。不思議な体験をしたジャンボリーであった。

栃木2隊 副長 戸部 康彦



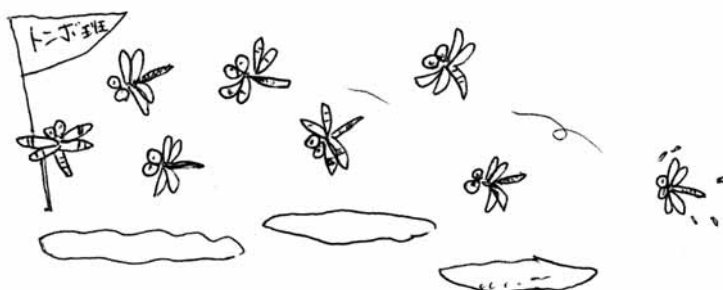
栃木3隊

暑い一週間でした。スカウト及び指導者共に日中は太陽とストーブの日と火に照らされ、夜は外国スカウトとのコミュニケーションで脳に汗をかいていました。

経験豊富な宇賀神隊長のもと、汗をいっぱい流した成果か？スカウト及び指導者は身も心も引き締まり大きく成長しました。

当隊を熱心に支援下さった2SC、県連、各団指導者の皆様に、心から感謝申し上げます。

栃木3隊 副長 阿久津 好光



栃木4隊

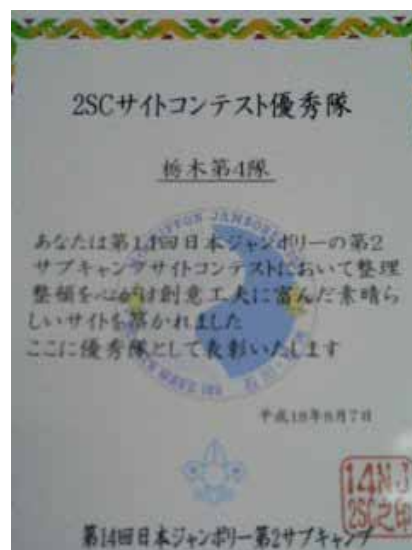
いろいろな体験・エピソード等ありますが、そんな中のいくつかを・・・。(中略)

2班のスカウト達が栃木の代表として、「火越こしゲーム」に参加しました。惜しくも2SCの代表になれなかったけど、よくがんばったよ！重原班長の悔し涙・・・隊長は忘れませんよ！

その後は、4隊のサイトにて、リベンジ「火越こし」ピタゴラススイッチも動いて、皆からの拍手感動したね。

そして、4隊は写真にもあるように、2SCの「サイトコンテスト優秀隊」に選ばれましたね！綺麗なサイトだったと思います。みんなよく綺麗にサイト整備しましたね。石澤副長の配置設計の成果でもありますね。

最後に、なんとと言っても帰りのバスの中、スカウト全員からの「楽しかった・また行きたい」の元気な言葉を言っていただき隊長やってよかったと・・・私、感激の涙を・・・



無事に佐野に到着。待受けていたたくさんのお出迎えにまたまた感激。そして、栃木1団の重原リーダーに感謝ですが、「おかえりなさい」の大きな布。みんなが寄せ書きをしてくれて、私の大切な宝物になりました。

本当に14NJにたずさわった、方々に「感謝」致します。ありがとうございました。そして、お疲れ様でした。最高の14NJでした。

栃木4隊 隊長 田名網 学

栃木5隊

「勇気ある撤退」

175㎡これが我々の活動拠点だ。事前訓練を経て期待して臨んだ14NJ、想像だにできなかった敵が前方にふさがる。「猛暑だ・睡魔だ」副長よりサイトレイアウトの見直し案が出され日々改善する事を前提にレイアウトを大幅に縮小変更。

「勇気ある撤退だ！」結果スカウトの士気を高めるに至り5日間の活動が開始された。

それにしてもNJにある「華」、老いたる指導者をも奮い立たせる根源はどこにあるか、日本ジャンボリーの成せる技なのだろう。

後日、一通の手紙が届く、参加した保護者から「家はいいネ、食事もおいしいヨ」普段は何も話をしない子がNJ



の話ハイテンションで聞かせてくれ、父との会話も弾んでいます。

すごい体験をさせて頂き有難う御座います。

何かと助言下され励ましてくれました県連スタッフ、珠洲市に

弥栄

栃木5隊 隊長 三堂地 時臣

VS 奉仕隊

14NJ 栃木奉仕隊22名は、全員JHQ選択プログラム部への奉仕となりました。

担当プログラムは「海原の風サイト」、14NJ会場正面に面した海辺で、海相撲など5つのプログラムを責任持って担当しました。

海辺なので、こんがり日焼けのはずが、焼きすぎて水疱になるスカウトが続出しましたが、プログラムに参加したスカウトにケガなどさせることなく安全で楽しいプログラムを提供することが出来ました。

VS 奉仕隊 隊長 近澤 亘



東部地区指導者講習会

8月27日(日)真岡市大内農業構造改善センターにて黒崎博孝主任講師のもと、東部地区の指導者講習会が開催されました。

参加者は15名で、ロープ結び、ゲーム、ソングなどを取りいれながら、和やかな雰囲気を受講していました。

これから各団にて、ますます活躍されることを期待します。



東部地区ラウンドテーブル

東部地区ラウンドテーブル
盛大に開催される！
共有化をキーワードに！！

去る、8月27日(日)真岡市大内農業構造改善センターにて48名の指導者、団委員長の参加のもと、ラウンドテーブルが開催されました。

今回のラウンドテーブルは、各団の特色を活かしながら、今の問題を共有化することを主題として行われ、まず最初に各団の近況報告や、夏季キャンプ情報について、次に、指導者の確保の話し合いがもたれました。

その後、より身近な具体的問題を共有化するために、部門毎に会場を移動して更なる話し合いがもたれましたが、参加者からは、時間が足りない。もっと部門別の会合を開くべきとの前向きな意見もいただきました。



今回のラウンドテーブルを通して、更なる指導者間のコミュニケーションの必要性が再認識されました。

また、都合で参加できなかった指導者のかた、次回は是非参加してはいかがでしょうか？ 他の地区からの参加も歓迎します。

東部地区コミッショナー 池上正美

第37回栃木県カブラリー 予告

(10月15日開催)

とちぎの探検隊 ミステリーツアー パート2

今回のカブラリーは佐野市あくとプラザをメイン会場に葛生地区を巡るカブラリーとなります。今回の会場となる「葛生」は、石灰と葛生原人出土で全国的に有名な場所です。又 南部地区安蘇2団の地元で、参加のみなさんへのおみやげや参加章など、大川地区委員長をはじめ南部地区のみなさんの心づかいがうかがえる思い出多きカブラリーとなるでしょう。

また、今回は南部地区のみなさんの努力により、過去に例のないプログラムとなっております。

その1 ジャンボリー記録映画の上映

第12回日本ジャンボリー 秋田県森吉高原にて開催。きっとカブスカウトの皆さんには心に残る時間となるでしょう。

その2 青藍泰斗高校ブラスバンド演奏会

平成20年に100周年を迎える伝統ある高校。野球部の活躍はいまさら説明の必要がない程周知事実、それに伴いブラスバンドの活躍も県内では有名。



ここにもスカウト

青藍泰斗高校ブラスバンドのメンバーに佐野第4団のベンチャー富士スカウトがいます。さて 彼は何の楽器を担当しているでしょう？ 当日探してみてください。



カブラリー会場地図です。参考にして下さい。

《広告》

Life Guard Management

■東京海上日動火災 ■東京海上日動あんしん生命 ■富士火災

私達は、栃木県のボーイスカウト
一人ひとりを見守っています。

有限会社 ライフガードマネジメント
代表取締役 **上久保 隆一**

〒320-0057 宇都宮市中戸祭 1-5-25
TEL 028-650-4329 FAX 028-650-4328



隊長のひとりごと……

学校でキャンプ：災害ボランティア編

キャンプに参加した中学生からの
「体験を終えた自分に一言」というふり
かえりシートから……

『私はこのキャンプを通して多くの事を学ぶ事が出来ました。防災体験では初めて人工呼吸等を行いました。もし、意識の無い人やケガをした人がいた時、自分に出来ることを見つけて行動する事が大切だと思いました。そのあとの夕食の準備やテントづくりでは一人では出来なけれど、みんなが協力すれば出来る事もたくさんあると思います。だから、災害が起きた時なども大勢の人の協力があれば助かる命もあると思います。片付けもみんながまとまり協力したので早く終わることが出来ました。このキャンプで学んだ事をこれからの生活に生かし「みんなは一人のために 一人はみんなのために」を頭におき生活していこうと思います。とても充実したキャンプでした。』

この、ふりかえりシートに記載されているのは当団がある栃木市内N中学校で行われたキャンプでのものです。派遣要請を受け当団からはBS隊副長が野営全般を指導しました。この文中には多くのスカウト的キーワードがありますよネ。



私は時々保護者の方から「体験をすると何が身につきますか？」と言った質問をいただきます。私達（子供も含め）は物事を考えるとき概念というツールを使い例えばカラスは鳥、カブト虫は昆虫といったことが概念ですよね。大人になると義理人情等が入り組んでややこしくなります。この概念を数千、数万知識として身につけていくのですが、実は多くの場合、知識や言葉だけの段階で本当の意味を理解しているかということ、どうも理解していない子供達が多いのではと思うのです。（これって、「知っているより、出来ること」？）

例えば、友達と仲良くする事が大切な事は知っていますが、どういう事が仲が良い事なのか、どうすれば仲良く出来るのかといったことは理解していないのが実情ではないでしょうか。

このふりかえりシート文中にある応急処置の意味、協力の意味、奉仕の意味が体験を通じて概念としてではなく本当の意味を理解できました。この一般的な活動からも体験の重要性や体験をする為に学ぶことの必要性を再認識させられたキャンプでした。ちなみに、今回のN中キャンプでは、男子より女子の参加が多く、協力し合う姿は男子ガンバレで「まき割り」やカンガルー・ドッグは役立つとうけていました。

内心、このキャンプにスカウト自身の派遣の可能性もあるぞ……と、作戦を練っています。

栃木第1団カブ隊隊長 重原純一

事務局の動き

【平成18年】

- 7月1日(土) 理事会
- 7月2日(日) 14NJ・2SC会議(茨城)
- 7月9日(日) 14NJ・VS奉仕隊集会
- 8月3日~7日 14NJ in石川県珠洲市
- 8月19日(土) WB研修所VS課程 所員会議
- 8月19日(土) 各種運営委員長会議
- 8月27日(日) 東部地区指導者講習会(真岡市)
- 8月27日(日) 東部地区ラウンドテーブル(真岡市)
- 8月28日(月) 組織委員会



今後の予定

- 9月2日(土) WB研修所VS課程 所員会議
- 9月2日(土) 理事会
- 9月15日(金) WB研修所VS課程栃木4期
~18日(月・祝) (那須烏山市 CCC野営場)
- 9月18日(月・祝) スカウトの日(カントリー大作戦)
- 9月23日(土) リーダーセミナー(野外料理・日光市)
- 9月23日(土) 組織委員会
- 9月24日(日) 団運営研修所スタッフ会議
- 9月29日(金) とちぎ教育の日 幹事会議
- 9月30日(土) リーダーセミナー(オカリナ・宇都宮市)
- 10月1日(日) 北部地区指導者講習会(那須烏山市)
- 10月7日(土) 各種運営委員長会議
- 10月14日(土) アジア学院見学会(那須塩原市)
- 10月15日(日) 第37回栃木県カブラリー(佐野市)



作:をかもと

発行責任者 日本ボーイスカウト栃木県連盟理事長 森山一政 / 編集責任者 組織委員会委員長理事 黒崎博孝 発行部数 2500部

日本ボーイスカウト栃木県連盟 機関紙

320-0043
栃木県宇都宮市桜四丁目2番2号

電話 028(621)9800
Fax 028(621)9800
Email bstochig@m14.alpha-net.ne.jp
info@scout-tochigi.jp

ホームページもぜひ見てください。
<http://www.scout-tochigi.jp>



「男体」は地球環境にやさしい大豆を原料としたインク(SOY INK)を使用しています。